



しなの町 議会だより

No. **160**
平成29年10月31日号



富士里保育園運動会

第414回定例会		7・8・9月会議
7・8・9月会議概要	2～6ページ
賛否一覧表	7ページ
一般質問(10名が町政を質す)	8～12ページ
全員協議会だより	13ページ
ぎかい活動365日	14～15ページ
わたしの出番・一茶と俳句	16ページ

平成28年度一般会計決算

歳入:60億6409万円 / 歳出:59億6556万円

実質収支8972万円の黒字認定!!

第414回定例会9月会議

定例会9月会議は、9月4日から22日までの19日間の期間で開催されました。本会議では平成28年度一般会計歳入歳出決算、各特別会計・事業会計の歳入歳出決算の認定を中心に審議が行われました。

ほかに条例改正案や各会計補正予算案、人事諮問、町長提出案件31件、請願・陳情案件2件など、計36件が審議され、すべての案件について、認定・可決・同意・採択しました。

なお、一般質問は10名が行ない、町政を質しました。

決算特別委員会

「決算特別委員会」
信濃町議会では、一般会計の当初予算案と決算認定の審議に当たっては、特別委員会を編成して審査を行います。

更に、所管により、総務産業と社会文教の2つの小委員会が設置され、細部にわたって審査が行われます。

小委員会審査 主なもの

総務産業小委員会
総務費
問 町民の個人所得や土地価格の動向は。
答 営業・株式・年金所得が増えています。
問 「木質バイオマス」について、まだ調査研究中ですか。
答 調査では費用対効果が得られないとの結果で

す。一旦収束と考えます。問 バス運行について、抜本的な改善策を考えていますか。
答 便数を増やせば経費がかかります。利便性との兼ね合いと福祉面から判断する問題とされています。

農林水産業費

問 「癒しの森」が将来的に目指すところは。
答 企業は効果を科学的に求めますので、先進地として差別化・優位性を持たせ人口増につなげたいと思います。

問 用水路の老朽化が目立ってきました。制度資金などの計画を立てては。
答 制度資金については研究してみます。

商工観光費

問 町商工業発展のために尽くした事業は。
答 経営相談等に対する補助金の交付があります。また、「フオレストイル事業」では地元業者

が関わるシステム構築を進めています。問 「フオレストイル事業」費とシステム構築の金額の妥当性は。
答 プロポーザルで予算を決めて見積額を精査しています。



経営相談はおまかせ 商工会

土木費

問 除雪体制は5年契約で委託していますが、そのメリットは。
答 長期契約で受け持ち区間の計画ができますので、予測のもとで除雪機購入ができます。

せんが。答 その点が長期契約の弊害になるものと考えています。問 町営住宅の稼働率は。
答 90%は超えています。

消防費

問 防災無線の加入率85%に対して、評価と分析は。
答 今まで以上に、防災情報は伝えられていると考えます。

社会文教小委員会

問 「福祉バスタクシー」について、地域や路線ごとの取りまとめは。
答 事業者に一括で集まりますので、把握しきれない状況です。問 各保育園について、老朽化しているのに、計画的に整備してほしいのですが。
答 壊れてから修繕する場合もありますが、なるべく計画的に進めます。問 「なかよし」の利用

総務費:8億7997万円(↓5.4%)

衛生費:6億8084万円(↑0.4%)

商工観光費:2億3314万円(↑40.9%)

消防費:6億5489万円(↑111.5%)

民生費:11億5906万円(↓2.2%)

農林水産業費:5億1304万円(↑9.6%)

土木費:8億1148万円(↑16.9%)

教育費:5億2730万円(↓10.1%)

者が増えた理由は。
答 木育ルームに改修した効果だと思われます。

衛生費
問 健康診断の受診率が低いですが、理由はなんですか。
答 信濃町は、午前中に受診が偏る傾向があります。対策として、受診日を柔軟に選べるような工夫をしていきます。

問 長野広域連合のごみ処理に向けた「ごみ収集運搬調査」についての結果は。
答 信濃町では4t車で最大8台必要になります。中継施設は設けない予定です。

教育費
問 「通学定期補助事業」は、激変緩和措置でしたか。
答 今後も続けていきます。問 一茶記念館の入館者数の減少について、「大河ドラマ効果」のあった他の行政などとの連携は。

本会議での討論

賛成討論 酒井 聡 議員

歳入では、地方創生事業や臨時福祉給付などの国の政策と、農業政策に関わる県とのつながりを追い風とした財源確保に工夫がみられることを評価します。

歳出については、人口減少対策や、次世代情報通信サービスの整備と社会資本整備などの中長期的施策や、インバウンド対策などの地方創生関連事業が実行されました。

その中で実質収支8972万円の黒字決算と、各財政指標の更なる改善が見られたという結果に対して、大いに評価し支持するところで。

賛成討論 佐藤 武雄 議員

6款商工費の内委託料黒姫第2駐車場管理、観光協会へ委託について重機の無い観光協会へなぜ委託なのかの質問に町は条例で委託できる。契約は慣例です。問題なしと一貫して観光協会に固執しています。また町内観光事業は観光協会として振興局があり各々事業を行なっています。

この事に関しまして町の対応も含め色々な噂を耳にします。町は両者のまとめ役だという自覚が必要ですが、事が大きくならないか、たいへん危惧されます。以上の意見を附します。

賛成討論 永原 和男 議員

評価できない主な点
① 議員個人が負担すべき政治連盟の負担金を、公費で支出していること。
② バス運行事業の改善が見えないこと。
評価する主な点
① 町民要求に応えて、町単独事業を実施し町民の福祉の向上を図ったこと。
② 子育てに重点を置いた新規の町単独事業の実施。
③ 国保世帯主9割給付の財源を確保し、福祉の増進を図ったこと。

賛成討論 森山木の実 議員

経常収支比率が90%を超えています。病院事業への繰り出しも大きいと思います。が、がんばって町立病院を維持してきた長年の町政を評価します。

これからも無駄を省きつつ、だからといって福祉を切り捨てず、健全な財政運営をお願いいたします。

また地方債現在高に占める臨時財政対策債の割合が増えています。今後の負担を検証する必要があります。

財政シミュレーションを作り、優先順位をしっかりと押さえた政策を実現させていくべきです。



出番を待つスクールバス

平成28年度 特別会計・企業会計

各特別会計・企業会計の28年度決算認定も審議され、各特別会計と、水道と病院の企業会計はいずれも全会一致で認定されました。

水道事業特別会計の最終決算は146万円の黒字決算で、認定されました。なお、29年度から古海・菅川・高沢3地区の簡易水道事業である「水道事業特別会計」が「水道企業会計」に統合されました。

委員会審査 主なもの

総務産業常任委員会

水道事業会計

問 耐震管への布設替えなどの計画はどうなっていますか。

答 今後10年間の計画の中で進めます。今は、ほぼ計画に沿っています。

問 経営統合事業費についての内容は。

答 簡易水道を水道事業会計に統合するための必要経費です。

水道事業特別会計

問 水道事業会計に変更し認可に係る費用は。

答 認可変更に係る費用は1058万円です。

病院事業会計

問 院内感染で入院規制が行なわれた際に、受け入れられなかった患者さんに対する対応は。

答 近隣の病院に状況を報告して受け入れを依頼し、また対応可能な場合は在宅でお願いしました。

下水道事業特別会計

問 下水道事業は一般会計からの繰入金を最も多く入れていますが、将来的な見直しは。

答 使用料金収益が今のままであれば、繰入金額は変わりません。

農業集落排水事業特別会計

問 接続率が向上しない理由とは。

答 計画時よりも人数が少なく、今後とも人口減少は続くと思われます。

特定環境下水道事業特別会計

問 未償還残高が多いですが、将来の見直しは。

答 30年度にピークを迎える見込みです。

条例改正

委員会審査 主なもの

総務産業常任委員会

信濃町営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の全部を改正する条例

この条例を「信濃町土地改良事業分担金徴収条例」にする条例改正

問 今回の条例改正によって、議会の出番がなくなりましたが。

答 地方自治法で定められており、省略しました。

社会文教常任委員会

信濃町福祉医療費給付金支給条例の一部を改正する条例

来年8月から県によって開始される「子ども医療費の窓口無料化」による条例改正

問 現物給付化されることの財源はどこから工面

補正予算

9月会議では、28年度一般会計ほか、各特別会計・企業会計の決算額が確定し、繰越金の処分など各会計補正予算案が審議されました。

そのうち、29年度一般会計補正(第4号)では、国土調査事業費958万円の減額、総合会館改修工事の設計費確定による500万円の減額、病院事業への繰出金1167万円と下水道事業への繰出金2180万円の増額など、合計1974万円の増額補正が可決されました。

請願・陳情

新田川の浚渫工事と一部護岸工事についての請願(請願者)

信濃町古間多町組 総代 柳澤 光照

高橋 肇 ほか19名

紹介議員 永原 和男

賛成討論 永原 和男議員

新田川は町が管理する準用河川です。昭和60年と平成7年に新田川が増水し、多町組などで大きな被害が発生しています。

大雨が降ると終点の鳥居川の水位が上がると、新田川の流水が逆流する

賛成討論 森山の実議員

最近の天候から見ると、いつどんな災害が起きてもおかしくない状態です。町長にも議会にも、住民の生命と安全を守る責務があると考えます。速やかにこれらの工事を開始し、地域住民の安全を確保するよう要望して賛成の意見といたします。



問 病床数と実績値を比較して、病床数を減らす予定はありますか。

答 自治体病院は単純に収支だけで測れない部分もあります。病床数については、緊急時や観光客対応などで多少余裕を持つべきかと思えます。

問 現物給付化されることの財源はどこから工面

特別会計の収支一覧

	歳入総額	歳出総額	実質収支
国民健康保険	15億3383万円	14億7848万円	5535万円
後期高齢者医療	1億285万円	1億132万円	153万円
介護保険事業	9億220万円	8億8044万円	2175万円
町立古海診療所	474万円	464万円	11万円
水道事業(簡易水道)	3035万円	2888万円	146万円
下水道事業	3億5858万円	3億4892万円	906万円
農業集落排水事業	2億2269万円	2億1779万円	490万円
特定環境保全公共下水道事業	1266万円	1142万円	124万円
個別排水処理施設整備事業	1072万円	1007万円	66万円

公営企業会計の収支一覧

	事業収益	事業費用	純損益
水道事業	1億7055万円	1億7592万円	-536万円
町立病院事業	13億2056万円	14億328万円	-8273万円
	総収益	総費用	純損益

えます。維持管理費がかかるので計画を立てて将来に備えます。



社会文教常任委員会

国民健康保険特別会計

問 専決事項の取り決めの改正がありましたか。

答 専決を決めていたもので、6000万円の基金積み立てなど、きちんとした決算ができました。

問 基金の合計が1億円を超えましたが、これで足りるかどうか。

答 30年度に「国保改革」があります。保険料が急上昇した場合に激変緩和も必要だと思っています。

介護保険事業特別会計

問 老々介護をせざるを得なくなるのが心配されます。早い対応が望まれます。

答 第7期の介護事業計画を策定する中で、対応について盛り込んでいくように考えています。

(本会議での討論)

賛成討論 伊藤 博美議員

新しい総合事業は当町もいち早く取り入れ、地域支援事業の一つとして制度化されました。昨年は居宅受給者が減り、施設受給者、特に地域密着型の利用者が3倍にもなりました。

制度改定にともなうものだと思います。

第7期事業に向けて、地域での医療・介護・社会福祉等が一体となり、住民が安心して暮らし続けられる町づくりに焦点を当て、住民本位の町になることを強く求めて賛成いたします。

ことが心配されます。さらに終点付近は、鉄道と国道の下を流れる構造になっており、川幅を拡幅することが困難な状況にあります。

請願されている護岸工事と河床の浚渫工事は喫緊の問題です。

(全員一致で採択)



改良が待たれる新田川

「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情

〔陳情者〕
全国森林環境税創設促進議員連盟
会長 板垣 一徳

反討論 片野 良之議員
森林の保全は重要ですが、以下の理由で反対します。

①長野県では既に森林税があり国との二重課税になること。

②地球温暖化対策税の拡充を図り、その使途を森林吸収源対策として位置づけ、対策税は大企業等が負担すべきである。住民へこれ以上の税負担をさせないこと。

③全国知事会でも昨年12月に慎重対応を求めていること。

〔賛成多数で採択〕



議員発議

「全国森林環境税」の創設に関する意見書〔可決〕
道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律による補助率等の高上げ措置の継続に関する意見書〔可決〕

人事の同意・諮問

○信濃町固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めるところについて

中村 富夫さん(柏原再)
小林 敏明さん(穂波新)

○信濃町教育委員会の委員の任命につき同意を求めるところについて

佐藤 恵明さん(柏原再)

○人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

清水 岳美さん(大井再)

7・8月会議

富士里支館改修工事契約締結までの経過

公民館富士里支館の改修工事の請負契約締結を、7月会議で否決し、8月会議では同一議案を可決しました。改修工事請負契約締結までの経過についてお知らせします。

7月会議25日に再開

富士里支館改修工事の請負契約締結議案について審議しました。

【契約金額】
1億7226万円

【契約の相手方】
榎北條組

【契約の方法】

一般競争入札
審議では、実際は指名競争入札が行なわれたのではないかと質疑が行なわれました。

町長は、議案を訂正し「一般競争入札」を「指名競争入札」に改めました。

反討論は一人の議員が行ないました。

賛成討論なく、採決の結果は反対多数で否決しました。

反討論の要点は次のとおりです。

永原 和男議員

富士里支館を改修することに反して、反対するものではありません。しかし、一般競争入札と指名競争入札の区分が不明確です。

また、町内業者を優先する知恵と努力が見えませんが、よって反対します。

8月3日

議会全員協議会

一度議決した同一の議題については、同一会期中においては再び議決しないという「一事不再議の原則」があります。

町側は「定例月以外の本会議への、事情変更の規定を排除するものではないと考えております。」とし、8月会議に同じ内容の議案を提出したいとしました。そして、7月会議で議論となった入札

方式等を定めた基準を公表しました。

8月会議8日に再開

富士里支館改修工事請負契約の締結議案について、もう一度審議しました。

賛成討論は2人の議員が行ないました。反討論なく、賛成多数で可決しました。

賛成討論の要点はつぎのとおりです。

永原 和男議員

入札方式を定めた基準が、明らかになりましたので賛成します。

森山木の実議員

請負人選定基準が開示され、契約までのプロセスが透明になりましたので賛成します。

ほかに、野尻湖ナウマンゾウ博物館の改修工事の契約締結議案を審議しました。

【契約金額】
6千26万4千円

【契約の相手方】
北信土建株式会社

【契約の方法】
指名競争入札

討論なく採決。全員賛成で可決しました。

道の駅に併設して建設する、地場産品直売施設建設工事の契約締結議案を審議しました。

【契約金額】
5千232万6千円

【契約の相手方】
鹿北・SATO特定建設工事共同企業体

【契約の方法】
指名競争入札

討論なく採決。賛成多数で可決しました。

注1「事情変更の原則」

同一会期中で、議案の内容が同一のものでも、その背景となる事情の変化によって、前提条件が異なっていると解される場合には、再提出して審議・決定できるとするもので、一事不再議の例外的措置。

第414回定例会7月・8月・9月会議
議員・議案ごと賛否一覧表

○賛成●反対／病気・公務出張等により欠席・議決に参加しない(ー)

Table with columns for session (7月, 8月, 9月), proposal number, content, decision, and member votes (小林幸雄, 青柳秀吉, 湊喜一, 森山木の実, 永原和男, 佐藤武雄, 酒井聡, 石川広之, 伊藤博美, 片野良之, 外谷孝司, 審議結果).

国道の排雪作業について、事前告知を

建設水道課長 「連絡体制を考えたい」



酒井 聡 議員

質問 この夏、野尻地区の国道18号線で大規模な補修工事が行なわれましたが、観光シーズンに掛かってしまいました。町長 情報共有が完全

でなかったこともあり、今後は要望もつなげていきたいと思えます。

質問 国道の排雪作業の実施について、事前告知は可能ですか。建設水道課長 実施期間を確認できる状況にはありますが、日時の連絡体制は確立されていません。

予定していますが、企業進出と買収の相談もきています。

質問 各グラウンドの遊具について、維持・撤去の計画は。

教育次長 野尻湖グラウンドの木製の物については、この冬に撤去します。各グラウンドの遊具も利用できないものは次年度以降撤去していきます。

質問 各校の備品について、信濃小中学校に移さなかった物の処分は。

教育次長 貴重な資料や寄贈品は、小中学校と、地域交流施設の3階で保管しています。

病院建設のゴールは

町長「まだ何年度に建築という状況にはありません」



森山 木の実 議員

質問 病院の建設は「する」ということですね。町長 建設を進めますというのが私の公約です。

質問 ゴールはいつ頃の予定ですか。

町長 今の段階で、何年度に建築という状況にはまだないということです。

質問 どこまで歩を進めましたか。

町長 プロジェクトチーム(P.T)を立ち上げて、検討を始めました。

質問 P.Tは何をやるものとしているのですか。

町長 規模、財政、また健全な経営が持続できる医療体制などの総合的な協議です。建設場所や建設年度についても、財政の絡みでの程度で照準を合わせられるかなども具体的に指示しました。

質問 町長が、医療体制や病院についてどんなイメージを持っておられるか聞きたいところですが、なかなか答えが返ってきません。P.Tだって町長が目指す病院の姿が



どんな病院が町民のため?

わからなければ「いったいどうしたいの?」と困ってしまうでしょう。町長は町民に向けても「将来こういう医療体制にしたいから、こういう病院を作りたいんだ。」と熱く語る責務があるのでは。

町長 懐具合が悪いのにどんどん進めるわけにはいきません。そのなかで、決断する時は、建設年度や方向性について決断する立場にあるのかなと思います。

※ほかに、横川町政の政策について質しました。



撤去が進む遊具

要望として町に對する事前告知をしていただけると連絡体制を考えたいと思います。

旧小学校の跡地利用は

質問 旧小学校校舎の跡地利用の進捗状況を伺います。

総務課長 旧富士里校舎は、解体撤去を

質問 聞きます!!

健康ポイント制度の創設

町長「取り組む方向で」



湊 喜一 議員

質問 スポーツに励む人やウォーキングに励む人、健診を受けた人へポイントを与え、貯まれば商品券等に変えることができる健康ポイント制度の創設を提案します。

筑波大の研究でも、ポイント制度導入は、インセンティブ効果で健康増進につながり、医療費の抑制になると報告されて

います。

町長 来年度から何らかの方法で取り組んでいく方向で考えています。

耐震シェルター設置に補助金を

質問 既存木造住宅に耐震シェルターを設置することで、大地震で家が壊れても、人命だけは守れます。

非常に安価です。県内自治体でも補助金事業として導入されています。

町長 有効な手法とは思いますが、リフォーム制度もあり、すぐにも取り組むことではないと思います。



耐震シェルター

地域のトンネルをシェルターに

町長「避難場所として有効な場所と想定」



佐藤 武雄 議員

農業農地について

質問 農地の担い手確保の現状と今後の見通しは。

防災行政無線について

質問 避難放送や情報は、総務課長 3情報があります。一つ目は国民保護情報、二つ目は地震速報、三つ目は土砂災害警戒情報です。また気象台からの情報により避難勧告、避難準備情報、避難指示とレベルを上げ防災行政無線により連絡します。



地域のトンネルをシェルターに

一般質問 ズバリ!

産業観光課長 担い手の耕作面積が平成28年度末763ヘクタールで、集積率が43パーセントです。農業委員会会長 高齢化により離農も進むなか後継者や新規就農者、移住者等担い手発掘、育成作業を行なうと共に、中間管理機構とも連携し取り組んでいきます。

スポーツ振興は

質問 東京オリンピック合宿誘致や組織体制は。産業観光課長 県のスポーツ振興課との連携、またJTUおよび県トライアスロン協会とも連携しながら検討していきたい。

※他に公共入札、林業振興、スポーツ大使、観光大使について質問しました。

(一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成します。)

町内業者に優先して発注を 町長「最大限分離発注を 考えている」



永原 和男 議員

質問 町の公共事業は、町内業者に優先して発注することについて、お考えを伺いたい。
町長 町が発注する事業については、できる限り町内業者に発注する思いで進めてまいりたいと思います。

が、具体的にどういう配慮をしてきたのか。
町長 1億円でJVを組んで(入札に)入ってくださいと道を開いている。
質問 JVという配慮をしたということですが、JVが機能していない。中小企業に公共事業を優先して発注しなさいという法律があることをご存知ですか。
町長 深いところまでは承知しておりません。

質問 この法律は公共事業については、分離発注して受注の機会を増やさないとしている。
町長 最大限分離発注ということを考えている。

国保税率の試算公開を

質問 8月に実施した国保税の試算結果を明らかにしていただきたい。
町長 できるだけ早く公表させていただき



改修工事が進む富士里支館

質問 国保の基金を取り崩して、国保税の抑制を図ってはどうか。
町長 制度変更によって大きな負担とならないよう十分配慮しないといけない。

町独自の気象観測事業の成果と課題は

質問 ホームページのトップに観測結果をアップしてはどうか。
総務課長 対応してまいりたい。

質問 防災無線で情報提供を。
総務課長 アメダスの雨量と総合的に判断して情報伝達をしていきたい。

町営牧場の今後の運営について

町長「酪農家と協議をしながら 今後も継続をしていきたい」



外谷 孝司 議員

質問 今後も町営牧場の運営を継続していただけるか。
町長 酪農家へ支援する気持ちは変わりがない。今後、頭数が減少すれば酪農家と協議をし、方向を定めたい。

人口減少の食い止めに

質問 町長の公約に人口減少の食い止め、もしくは人口増を図りたいとの事ですが具体的には。
町長 すでにいろいろな方法で実施しており、少しづつ芽が出ています。今後も真剣に取り組む。

質問 農地を利用した農業体験型で、人口を増やす考えはどうか。
農業委員会 基本的に農用地区域を宅地転用は原則不許可だが、例外もある。

質問 補助事業に新規就農、里親、担い手育成な

の牛の管理は無理ではないか。
町長 町の臨時職員的な立場であるが専門性(酪農経験者)というのをもひとつ留意、今後は考えていく必要があると思う。



町営牧場

どあるが、人口増にこれらの補助事業を取り入れたらどうか。
町長 すでに新規就農など成果も出ているので、一層その辺のPRと町独自の支援策も含めて考えていきたい。

ブランドの考えと、取り組みは 町長「進めていかななくては」



石川 広之 議員

質問 考え方ひとつで、ブランドとして売り出している自治体もあります。
町長 ブランドの考えと、取り組みはどう考えますか。

町長 ブランド化ですが、独自の価値を持ち、収益力のアップに経済的な効果を持つ。こういうことがブランド化というものではないでしょうか。

地場産品のブランド化については、進めていかななくてはと思います。
質問 7千万円あまりの広告、宣伝費をかけています。町外への発信は、物の町、自然・文化・農

産物などブランドだと思っています。このことを情報発信し、発信力を持つことが、ブランド価値を高めていくのでは。情報発信は大変重要なことです。

質問 ブランドとは、誰が決めて、誰が手を上げて、誰がこれを認めているのですか。
町長 一般的にブランドと言われているのは、それぞれの品目、事象について差別化が図られていること。一つとしては商標登録などで具体的に進めていくことが、ブランドを確固たるものに



信濃町がブランド認定を

していくのではないのでしょうか。
質問 町独自のブランドという扱いができるのか検討は。
町長 どういう体制でできるか、町民も自信につながるか、極めて大事なことではないか。具体的にできる方法も含めて検討する必要がありますのではないのでしょうか。

ブランドは誰が認めるのですか

質問 ブランドとは、誰が決めて、誰が手を上げて、誰がこれを認めているのですか。
町長 一般的にブランドと言われているのは、それぞれの品目、事象について差別化が図られていること。一つとしては商標登録などで具体的に進めていくことが、ブランドを確固たるものに

観光審議会は

町長「意思統一、共通認識を持つことを柱に」



佐藤 博一 議員

質問 今年の夏の観光についての町長の所感、所見は。
町長 観光客数は昨年並みか若干の増加かと思いますが、今後分析が必要です。イベントも順調に推移しました。

質問 イベントにおいての役場職員の負荷は。
町長 職員には大変苦労

をかけているので、今後考えていきます。
質問 例えばトライアスロンは民間への移管はいかがでしょうか。
町長 今後の運営体制、実行体制を課題として捉えたいと思います。

質問 10月開催の観光審議会についてお聞きします。
町長 今置かれている信濃町の観光の将来の形がどういうものが良いのかを審議して貰おうかなという思いです。国のビジョンも合わせ今後推進し、行政や民間、団体も含め意思統一、共通認識を持つことを柱とします。

質問 諮問内容はもう決まっておりますか。
町長 まだ計画段階です。信濃町版DMOの対応、丸ごと観光地、インバウンド、そして観光政策の推進体制としての民間の役割です。

質問 審議会への諮問、その答申にリーダーシップを発揮できますか。
町長 大事な産業の分野

の観光審議会には、儲かる観光地づくりや在り方も含め諮問し、答申の思いが具現化できるよう期待します。
質問 審議会で講師を呼ぶことはありますか。
町長 審議会というよりも、別の場でお呼びすることが大事です。
質問 審議会の委員の構成は決まっていますか。
町長 まだ決まっています。



豊かな観光資源

産業としての町農業

どう見ているか

町長 「国が求める農業は立地的に難しい」



伊藤 博美 議員

質問 遊休農地農地の広がりと、担い手不足、農業従事者の高齢化が進んでいます。町の産業としての農業をどうとらえていますか。

町長 コメが中心の農業地帯であるが、国が求めている強い農業は、立地的に難しい状況にあります。町として、国の政策も含めて積極的に対応していきます。

質問 農地利用最適化に向けた取り組みはどう進めますか。

農業委員会 12人の農業委員と8人の最適化委員の20人で、農地の集約

と集積に、そして団地化に向けて積極的に取り組んでいきます。

質問 農業次世代人材投資事業として新規就農給付金事業の強化を求めます。

町長 制度的問題も含めて充分ではないと思う。具体的に何が必要か、検討を深めたいと思います。

質問 コメの生産調整がなくなり直接交付金が廃止されます。農家の不安にどう対応しますか。

町長 町単独での対応は難しいと思います。産業観光課長 県は生産調整の目安値を示し、国は収入保険制度の中で、収入不足の部分について保険の中で対応を示している。

農業委員会 直接交付

部活動は子どもたちの要求実現の場に

質問 子どもたちの部活動を学校教育としてはどう捉えていますか。

教育長 学校生活を楽しむ一環として位置づけしており、先生と地域の指導者が一緒になって取り組むのが大事だと思います。質問 勤務時間外の部活が当たり前になっていませんか。

教育長 顧問の先生を中心に多いのが実態です。



楽しい部活動

デマンドやタクシー補助券の充実を

町長「困っている方に対応するかが大事」



片野 良之 議員

質問 デマンドを利用できない方への代替案としてガソリン券などでの対応は可能ですか。

町長 今年度からそういった事に対応しての支援に切り替えをさせていただいた部分もある。

質問 タクシー補助券の支給枚数の拡充を求

町長 今年度からそういった事に対応しての支援に切り替えをさせていただいた部分もある。

質問 タクシー補助券の支給枚数の拡充を求

町長 今年度からそういった事に対応しての支援に切り替えをさせていただいた部分もある。

質問 タクシー補助券の支給枚数の拡充を求



雪深い「けえだし」

(一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成します。)

めま。

町長 まず前提として、福祉的な施策は困っている方に対応するかが大事。利用実態を見ながら制度設計も含めて対応できる部分については見直しを含めて検討する。

質問 6月会議での質問で柴村のシステムを検討中と回答されているが、その後の進捗状況は。住民福祉課長 課の中で検討しているが結論は出ていない。人材確保も含めて、すぐに制度的に変えるのは難しい。質問 除雪でできた雪の壁の片付けの支援はできないのですか。住民福祉課長 現在行なっている制度の中ではできていません。

除排雪支援の拡充を

質問 支払いが集中するのは2月です。これに間に合うように支給できないのですか。町長 事務上の支障がなければ、早めて支給できる体制を整えるのは大事なことかなと思います。

入学準備金の前支給について

質問 8月末の段階で県内20自治体で前支給を始めたが、信濃町は結果が出ているのか伺

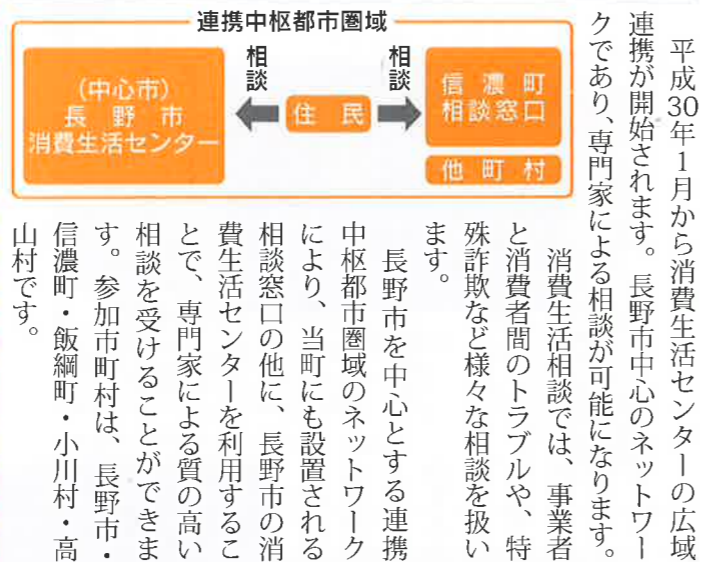
全員協議会から

○前回号で紹介した全員協議会(全協)は、行政側の重要案件や議会側の提言事項などを「協議」する場として開催されています。

今回は、行政側提出案件に加え、議長提出案件のうち、「議会基本条例の制定」について取り上げます。

これは、議会運営委員会での取り決めを全議員の同意を得るために協議されたものです。

※1 消費生活センターの広域連携について



平成30年1月から消費生活センターの広域連携が開始されます。長野市を中心のネットワークであり、専門家による相談が可能になります。消費生活相談では、事業者と消費者間のトラブルや、特許詐欺など様々な相談を扱います。長野市を中心とする連携中枢都市圏のネットワークにより、当町にも設置される相談窓口の他に、長野市の消費生活センターを利用することで、専門家による質の高い相談を受けることができます。参加市町村は、長野市・信濃町・飯綱町・小川村・高山村です。

※2 「長野セブンの森」整備・保全協定について

セブイレブンの森などと町が自然環境保護や保全事業の協定を結びました。これにより町内の森林の下草刈りなどを森林組合の指導のもと、行ないます。民間企業の社会貢献活動を後押しする協定であり、今年から10年間の計画です。対象の森林は、野尻のやすらぎの森町有林です。全国各地で森づくりに取り組み、県内2番目の事業となります。費用負担は全て企業側となります。また、地域社会との交流により、地域の発展に寄与します。



セブンの森がスタート

〈議会基本条例とは〉

「開かれた議会」として議会基本条例を制定している地方自治体が多くみられます。この条例は、主に次の事項を明文化し、議会とはどういった機関なのかの周知を目的としています。

1、議会の役割を明示

議会とは、自治体住民のために何をやる機関なのかを明文化する。

2、議会と住民とのつながりを示す

報告会や広報活動などを通じて、住民の代表である議会の情報公開などを明文化する。

全員協議会だより

今回の町長提出案件

- 1 議案再提出の経過について
- 2 岐阜県東白川村との災害時相互応援協定締結について※1
- 3 「長野セブンの森」整備・保全協定について※2
- 4 急傾斜地崩壊対策事業について(諏訪の原地区)

8月3日の協議事項

9月19日の協議事項

議会基本条例について

○議会運営委員会では、議長からの諮問事項として、「議会基本条例」を制定することを決定しました。9月19日に開催された全員協議会では、議会運営委員長からその報告が行なわれ、条例制定に対して、全議員から承認されました。

ぎかい活動365日

(7月から9月までの主なもの)

委員会の活動

総務産業常任委員会

7月7日、道の駅の地場産品直売所の建設予定地を調査。工期は8月から来年の1月末まで、その後2月中に売り場の整備をし、3月下旬までにオープン予定。予算は約5232万円です。



直売所建設予定地

7月12日、信濃町の水道水源と配水池を視察しました。



大切な水源

9月13日、請願8号「新田川の浚渫工事と一部護岸工事についての請願」を審査するため、現地調査をしました。(本紙の5ページをご覧ください)



護岸の要望箇所(手前側)

平成29年度野尻バイパス促進期成同盟会総会 8月29日



国道事務所長に要望書を手渡す

- 総会の後、会長である当会議議長より、関係者に要望書を手渡しました。要望事項は次のとおりです。(要約)
- 1 現在工事中の穂波落影(小古間地区)間の年度内の供用開始
 - 2 小古間地区(県道杉野沢黒姫(停)線)バイパス交差点までの第一工区の早期完成
 - 3 1、2の改良区のうち、古間多町信号交差点から信濃小中学校入口間の事業着手を早急に
 - 4 道路財源の継続・拡充を
 - 5 道路予算全体を増額し、道路整備に必要な予算の確保を

その他の活動

長野県町村議会議員研修会

県下全町村の議員を対象に松本で毎年開かれている研修会です。7月19日、キッセイ文化ホールにて、「議員のなり手不足について」と題する講義等を聞きました。



議員のなり手不足をどうするか

議員も参加の運動会

9月15、16日は、各保育園の運動会。議員も積極的に参加しました。



議員も参加の風船リレー(柏原)

議会広報研修会



「伝える」から「伝わる」へ

- 9月29日、東京で議会広報の研修会が開かれ、当議会の広報編集委員が参加しました。
- 〈研修内容〉
- 議会広報紙の文章「伝える広報」から「伝わる広報」へ
 - 議会広報
 - 広報紙×電子広報
 - 「伝える」から「伝わる」へ
 - 第31回議会広報コンクール
 - 優秀賞受賞紙から学ぶ

上水内町村議会議員研修会

7月11日、飯綱町の元気の館で研修会が開催されました。松藤保孝氏による「議会としての行政評価の考え方とそのポイント」と題する講義でした。



未来の住民の暮らしやすさをどう考えるか

森林・林業・林産業活性化促進議員連盟総会



信州の木を使おう

8月7日、安曇野市の豊科公民館ホールにて総会と研修会が開かれました。

編集後記

日々刻々変化の多い世の中、それに呼応した如くの天候不順。しかし、皆さまにおかれましては秋の収穫も一段落ということでしょうか。「議会だより」も実り多いものとなるよう委員全員、力を合わせて今後も頑張っております。(博)

こんにちは

でばん わたしの出番です

仕事に無我夢中の浅原 博さんと編み物の先生として活躍されている高遠栄枝さんの登場です。



編み物はカルチャー

柏原 高遠 栄枝さん

今年の三月、五十年余り営業してきた店舗を閉めさせていただきました。その場所をリフォームし編物教室と洋服、ニットのお直しの仕事場になりました。昔は洋裁、和裁編物と花嫁修業の場で若

い人がほとんどでしたが近頃は健康寿命の為の場にもなっているようです。年齢も六十代から九十代です。棒針やかぎ針を動かしながら、野菜作り、漬け物、病気の話、時には亭主のグチ話まで、話に夢中になり編目を間違える事もしばしば、出来上がった作品を着てお出掛けした時「友達に褒められてうれしかった。」と手編は場所もとらず、一目一段を常に数え、何回間違えてもほどこいて編み直せる。そして何よりも仲間とおしゃべりしながら、年を重ねてもできるすばらしいカルチャーだと思います。私も毎週楽しみに来て下さる生徒さんのお手伝いができる事を幸せに思うこの頃です。



仕事に夢中です

水穴 浅原 博さん

私は、当年八十一歳。いい歳こいて、相変わらず仕事に無我夢中。と言えばカッコいいが、要するに仕事に追われ続けているだけ。つまり要領が悪いこと。

それだけ自分の事を知っていれば、改善、改革

することが出来ないのか。ハイッ。出来ません。と、言ってしまうえば、それまでよ。で、あなたの仕事は何ですか？「何でも屋さんです」。そんな職業あったかな？

企業(会社)のマークからロゴタイプの制作に始まり、広告宣伝・販売促進のツール制作にプラ

一茶と俳句

鹿の声こだま湖水をかける哉 寛政六帖

寛政六(一七九四)年、三二歳

動物の繁殖期は熾烈であり、鹿の繁殖期は秋。雄は雌を求めて澄んだ声で鳴くという。未だ聞いたことがないがおそらく美声であると考えられる。木霊は反響であり、山で大声で発声すると声が返ってくるかに聞こえる。湖でも同様のことがあると考えられる。

鹿は森林や草原に住み、草木の葉や実またはコケなどを食べます。とても臆病で休む場所は谷の上の林の中で風通しがよく敵の匂いをすぐかけるところです。仲間と群を作つてくらししており、人間や敵が近づくと短い尾を立てて仲間

に合図しすばやく逃げるといいます。最近各地に鹿が出て、山では樹木や植物を、里では作物などの被害があると聞く。

竹内 恒男 抄出



平成16年建立 野尻湖ナウマンゾウ博物館

鹿の声こだま湖水をかける哉